



喜多方市立塩川中学校

令和3年度 経営・運営ビジョン

【本校の概要】

本校は福島県喜多方市の南部、塩川町に建つ生徒数245名、学級数10の規模をもつ中学校で、町内4つの小学校から生徒が入学する。北に飯豊連峰を仰ぎ、姥堂川、大塩川が回り込みながら日橋川に合流する肥沃な大地に、緑豊かな美しい田園地帯が広がる。江戸時代には阿賀川を利用した舟運と米沢街道の宿場として物流が栄えた地でもある。

生徒は明るく素直で「さわやか塩中」をモットーとし、行事や奉仕活動など何事にも一生懸命に取り組んでいる。また、特別活動や部活動が盛んで、お互いに助け合い、粘り強く頑張り、充実した学校生活を送っている。



教育目標

地域と連携し 地域に貢献する
さわやか塩中生の育成
学力の向上 社会性の伸長 向上心の育成

学校経営方針

- 1 授業で鍛える
 - 学習課題とまとめのある授業
 - 生徒指導の視点を意識した授業
 - 全ての生徒が安心して参加できる授業
- 2 生徒最優先で物事を捉える
 - 「いのち」の大切さの指導
 - 生徒が活かされる場の設定
- 3 自ら考え行動できる生徒を育てる
 - 生徒自らが考える場の設定
 - 主体的な部活動への取り組み
- 4 特別支援教育の充実を図る
 - 全教職員共通理解の取組
 - 特別に支援を要する生徒の把握
 - 指導方法と対応策の検討

喜多方市教育振興基本計画

基本目標1 (2021年～)
全ての子ども「生きる力」を育む
施策目標

- 全ての学習の基盤として育まれ活用される資質・能力の育成
 - ① 自他のよさを認め合う態度の育成
 - ② 夢や目標を持って取り組む態度の育成
 - よりよい社会づくり・社会の変化への対応に必要な資質・能力の育成
 - ① 話し合い、協力してより良いものを目指す態度の育成
 - ② よりよい人間関係を構築する力の育成
 - ③ 学力向上対策の推進
 - ④ 授業や様々な体験等を通して得た知識を活用しながら主体的に課題解決に取り組む力の育成
 - ⑤ 心身の健康と体力・運動能力の向上
- 喜多方の3つの共通実践
- ① 学力向上 (特に中学校)
 - ② 自己肯定感を育む活動の充実
 - ③ 地域とともに歩む学校づくりの推進

保護者・地域の願い

- 思いやりの心
- 健康、基本的な生活習慣
- 自ら学ぶ力、学ぶ楽しさ
- 責任、協調性
- 安全・安心な学校
- 地域を愛し、感謝する心



学力の向上 社会性の伸長 向上心の育成

めざす生徒像・学校像

- 常に目標を持ち 自ら考え ともに学ぶ
- 地域に感謝し 自己肯定感の高い生徒
- 命を大切にし 健康を増進する生徒

令和3年度の重点
学力向上

令和3年度の重点
生き方を考え深める

令和3年度の重点
自信と意欲を高める

- 主体的・協同的な授業
 - ・学習課題とまとめのある授業で、生徒が見通しを持ち、安心して学習に参加できる授業をする
- 生徒指導の視点を意識した授業
 - ・問いを引き出し、課題意識を持たせる
 - ・根拠に基づいて自分なりの考えを持つ
 - ・友達と積極的に意見を交流する
- 生徒が安心して参加できる授業
 - ・一目でわかる板書の工夫
 - ・ICTを活用した視覚的な資料提示
 - ・支援が必要な生徒への合理的配慮

ツール活用能力

【問う力と思考力の育成】

- 親和的な学級集団づくり
 - ・Q-Uの活用、学級力の可視化
- 考え・議論する道徳の授業
 - ・思わず考えたい問いを精選し、しっかり話させ、書かせる授業の展開
 - ・学級や学年を越え、一つのチームとなって取り組む道徳の展開
- 地域に学ぶことを柱にした総合学習
 - ・塩川のよさの再発見
 - ・地域と連携した活動の推進
 - ・地域への発信と貢献、視野の拡大

コミュニケーション(共感、協働)能力

【対人関係スキルの習得】

- 学校全体で健康を増進する生活習慣
 - ・「いのち」の指導を柱に、健康、安全、食に関する指導を連動させた展開
 - ・様々な場面で「いのち」の大切さを繰り返し取りあげ深化する指導
- 生徒自ら考え取り組む部活動
 - ・生徒自ら考える場を設定し、自信と意欲を持たせる
- 自立を意識した特別活動の取り組み
 - ・規律ある生活を意識させる。
 - ・自ら考え、生徒会活動に取り組みさせる。

自立的に行動する能力

【自ら進路を切り拓く力の育成】